

研究協力をお願い

この研究は、大阪医科薬科大学 研究倫理委員会にて審査され、研究機関の長の許可を受けたうえで実施しております。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い致します。

大阪医科薬科大学 胸部外科学教室

記

研究の名称	心臓血管外科領域における診療情報及び検体を用いた後方視的研究
対象	1990 年 1 月 1 日から 2026 年 9 月 1 日までの期間に、本院において心血管疾患の診断・治療（手術・保存的加療）又は経過観察を受けた患者さん、及び他科受診時に画像検査等で心血管系の異常が指摘された患者さんが対象です。また年齢が 0 歳以上 120 歳未満の患者さんが対象です。本学では、5000 例を予定しています。
研究期間	研究実施許可日 ～ 2031 年 9 月 1 日
試料・情報の利用 目的及び利用方法	利用目的：本研究では、心血管疾患および心血管系の異常を有する患者さんを対象として、通常診療で得られた診療録、検査記録、画像検査、治療・手術記録、麻酔記録、集中治療記録、病理記録及び外来記録から、患者背景、対象疾患、初診時・術前状態、検査所見、画像所見、治療・手術内容、病理所見、診療・周術期経過、合併症、再介入・再治療の有無、疾患進行、遠隔期転帰に関する情報を研究に利用いたします。 心血管疾患および心血管系異常における疾患の病態、自然歴、治療成績、合併症発生因子及び予後因子を明らかにし、今後の診療、学会発表及び論文発表に資する知見を得ることを目的としています。 利用方法：患者さんの診療情報及び通常診療後に保存されている試料を抽出し、後方視的に解析を行います。抽出した試料・情報は、加工して個人を

	特定できないように対処したうえで取り扱います。研究結果は学会や学術誌で発表される予定です。 利用又は提供の開始予定日：研究実施許可日
利用し、又は提供する試料・情報の項目	試料：通常診療で採取され、診療後に保存されている手術検体、病理検体、血液検体等 情報：診療録、検査記録、画像検査、治療・手術記録、麻酔記録、集中治療記録、病理記録及び外来記録から得られる、患者背景、対象疾患、初診時・術前状態、検査所見、画像所見、治療・手術内容、病理所見、診療・周術期経過、合併症、再介入・再治療の有無、疾患進行、遠隔期転帰に関する情報
利益相反について	本学は、臨床研究を含む自らの研究成果について積極的に地域社会へ還元することで、社会から求められる研究拠点を目指しております。一方で、研究に関連して研究者が企業から経済的利益を得ている場合には、研究の成果が歪められる、または歪められているとの疑念を抱かれる可能性が出てきます。このような利益相反の状態を適切に管理し、研究の透明性、信頼性および専門性を確保していることを社会に適切に説明するため、この研究は、本学の利益相反マネジメント規程に則して、実施されております。 当該マネジメントの結果、本研究に関して開示する事実がない旨をお伝えします。
研究者名 【研究責任（代表）者】 大阪医科薬科大学 胸部外科学 診療准教授 大門 雅広	
参加拒否の申し出について	

ご自身の試料（血液等）や診療情報を研究に利用させて頂くことに対する問い合わせ、参加拒否を申し出たい場合は、下記の連絡先までお願いいたします（対象者の代理人からの申し出も受付いたします）。参加拒否の申し出をされた場合は、研究の対象から削除し、研究利用をいたしません。しかしながら、研究結果が出た後の参加拒否の申し出については、研究の対象から削除することができかねますので、予めご了承ください。

問い合わせ窓口

【研究機関】

〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号

大阪医科薬科大学 胸部外科学教室

担当者 牧浦 琢朗

連絡先 072-683-1221（代） 内線 2362

研究参加拒否書

大阪医科薬科大学 学長 殿
大阪医科薬科大学病院 病院長 殿

大阪医科薬科大学
研究責任者 大門 雅広 殿

研究の名称	心臓血管外科領域における診療情報及び検体を用いた後方視的研究
-------	--------------------------------

私は、上記研究への参加について検討した結果、研究参加を拒否します。

年	月	日	対象者	住所
				氏名（自署）

※ご本人が自署できない場合は、代諾者の方がご記入ください。

代諾者（続柄： ）

住所
氏名（自署）